

JANOG Meeting39

# JDCCフューチャークンター



DAY

2017/1/20

COMPANY

さくらインターネット株式会社

DEPARTMENT

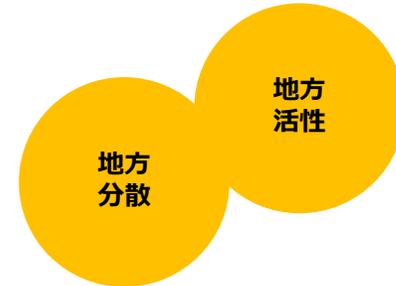
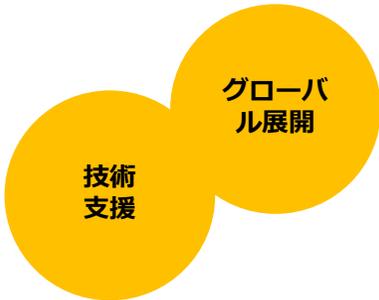
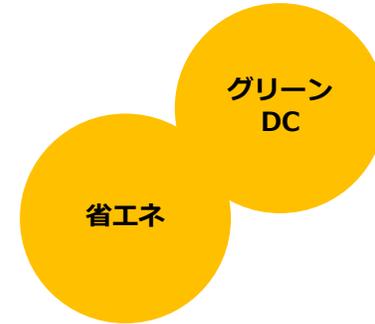
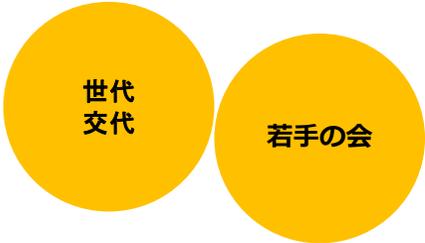
技術本部  
ビジネス推進グループ

NAME

高峯 誠

# JDCC VISION 2020

## 2016年7月



# そもそもJDCCは 「20代」「30代」の 若手が少ない!!

- ⇒DC業界を横断した知見を得ることが難しい
- ⇒DC全般を俯瞰して捉えることができず、  
業界のビジョンや成長戦略を描くことが難しい

**「すごいんだ」と言いたい!!**

**「やられた」と言わせたい!!**

**多様な若手が集まり、  
「知」と「知」  
を組み合わせるために**

# 未来のDC業界 を担う人材であるために

Welcome

THE FUTURE  
IS NOW

フューチャーセンター  
発足

## □ フューチャーセンターとは

- 1996年スウェーデンで発祥。
- 1組織では構築されることのない多様な人たちが集まる。
- 日本では企業や教育機関、自治体やNPO等でも設立。  
(富士ゼロックス、東京大学、宮城県女川町 etc)
- 創造性を発揮し、従来の枠組みでは難しい課題を解決。
- 横断的な対話を行って意思決定や共有知が行われる。
- 日常的な感覚を解き放つために遊びの要素も取り入れる。
- オープンイノベーションやソーシャルイノベーションを達成するための手段。
- 変化を起こしていくための“場”。

## □ JDCCフューチャーセンター

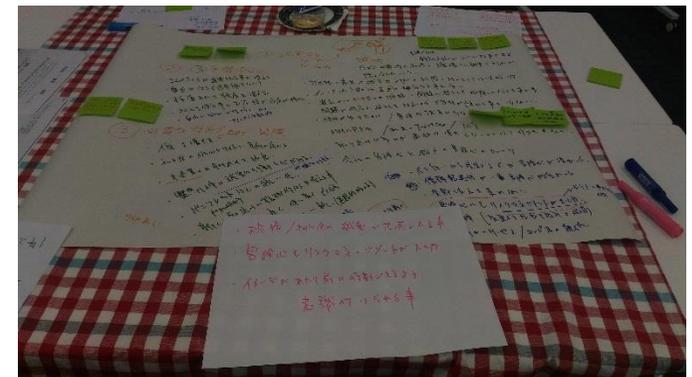
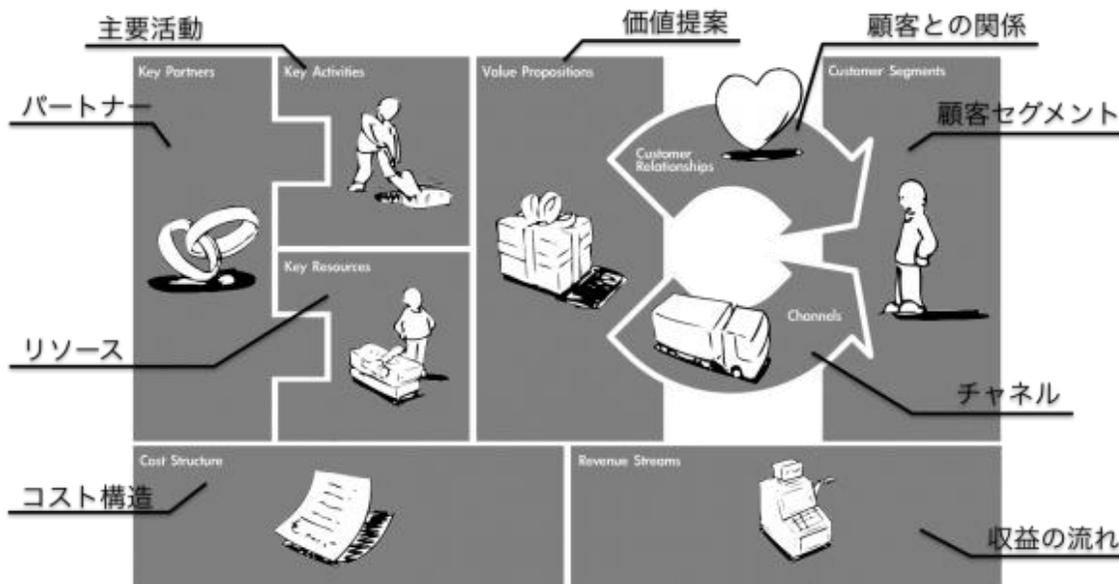
JDCC会員であるDC事業者やファシリティ関連事業者、機器メーカ等の多様な若手メンバーが集まり、データセンターに関するテーマ/問いに対して広い視野を持ち、ディスカッションを重ねる

- ホスピタリティマインド
- パッションの共有
- 創発的な対話
- 可能性をデザイン

を大切にし、  
データセンター業界の次世代たちによる知を協創していく

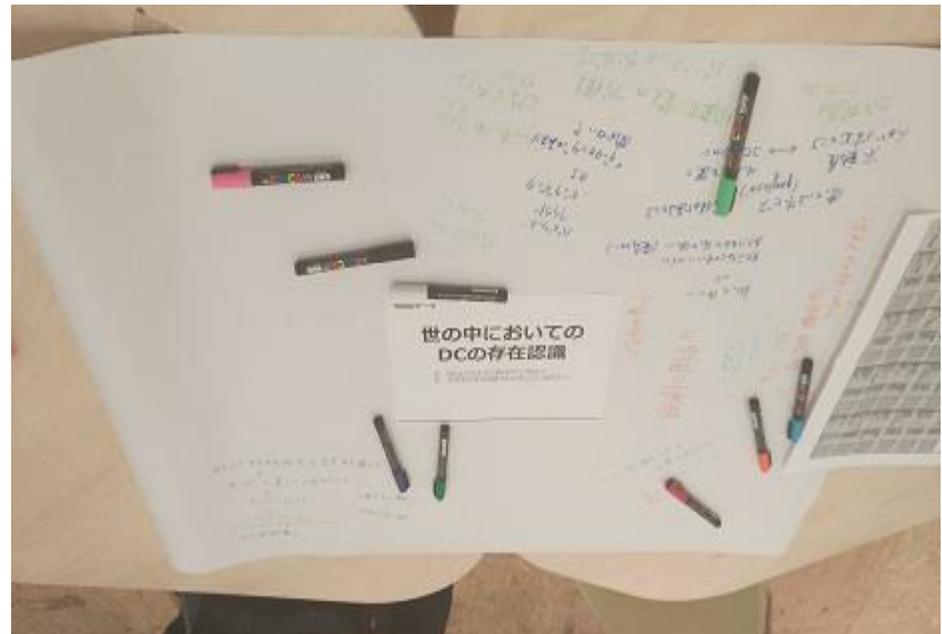
# ディスカッション手法/フレームワーク

- ・ ビジネスモデルキャンバス
- ・ ワールドカフェ
- etc



# セッション#1 開催

日時 : 2017年1月13日 (金)  
場所 : ヤフー@紀尾井町



# セッション#1 概要

**参加人数**：28名参加

**参加企業**：DC事業者/利用者/ファシリティ事業者

**メンバー**：入社1年目から10年以上、新入社員から  
チームリーダーまで

**テーマ**：世の中におけるDCの存在認識

**討議結果**：

- 認知度低い(いい意味でも。悪い意味でも)
- 就職先としてもキャリアパスが見えない

# 今後の展望

- ・ 未来のDC（我々のあるべき姿）を考える
- ・ 新たなDC産業/ビジネスを考える
- ・ より多様なメンバーが集まる場にする

# JANOGへ問い合わせ

- ・ JANOG（NWオペレータ）と  
JDCC（DCオペレータ）は  
どのように協調して活動を行っていくべきか？

**コーディネータ  
小椋さん  
にお返しします!!**